

「あげよう運動」

子どもが笑顔でいるために おとなができること

♡ 声をかけてあげよう ♡

毎日一度は言葉のキャッチボール「声かけ」から。
子どもにとって良い相談相手となることが大切です。



◎良い「声かけ」の例

気持ち良いあいさつ・・・「おはよう」「おやすみ」、小さなことでも「ありがとう」
いつもとちょっと様子が違うと感じたとき・・・「大丈夫?」「どうしたの?」

◎良くない「声かけ」の例

子どもを否定する言葉・・・「だめじゃない」「ちがう」「なんで・・・するの」



♡ 話を聴いてあげよう ♡

問い詰めないで、子どもの気持ちを受け
止め、寄り添って、まずは「聴いて」あげよう。

◎気持ちを受け止めて聴くときに心がけること

- ・あいづちを打つ
- ・子どもが話したことを復唱する
- ・「よく話してくれたね、ありがとう」と伝える
- ・最後まで話を聴く



♡ 気づいてあげよう ♡

子どものサイン「気づいて」いますか?

◎いじめられている子どもの変化

- ・食欲がなくなる
- ・学校を休みたがる
- ・口数が少なくなる
- ・携帯やスマホの着信におびえる

◎いじめている子どもの変化

- ・言葉遣いや行動が荒くなる
- ・他人を中傷する
- ・買い与えた覚えのない物がある